

## 活動報告書

団体名	バドミントン同好会 ランデブー
-----	-----------------

項目	内 容
1.活動内容	活動名(大会・行事等): 関東大学バドミントンサークル ダブルス大会 活動場所: 桶川サンアリーナ 活動日時: 平成24年 10月 27日(土)
2.目標	最低1回戦は勝つこと
3.結果報告	<p>Cランク男子の田原(3年)・早乙女(2年)ペアは1回戦の中央大学と1ゲーム目21-17で先取2ゲーム目21-18で勝ったが、2回戦目の日理工学部とは10-21・15-21で惜しくも敗退。</p> <p>Cランク女子の岸田(2年)・五十嵐(2年)ペアは、1回戦日の日大生物資源学部とは、15-21で先取、21-19で取られ、ファイナルは17-21で日大に勝つが、2回戦日の大東文化大学には、21-18・21-17で敗退。</p> <p>同じくCランク女子の佐藤(3年)・滝口(3年)ペアは1回戦目に首都大学東京21-13・21-11・21で勝ち、2回戦目は上智大学に21-19で1回取られたものの、その後12-21・14-21と取り3回戦目、千葉大学あたることになる。19-21で先取するが、その後21-17・21-7という結果、3回戦敗退となる。</p> <p>佐藤・滝口ペアは、ベスト32に入ったため、1ランク格上となりCランクからBランクに上がった。</p>
4.目標と結果のギャップ	原田・早乙女ペア、岸田・五十嵐ペアは1回戦勝ち上がり、2回戦目に敗退したが、どちらのペアも目標には達したので良かったと思う。佐藤・滝口ペアは3回戦目まで勝上がり、ベスト32に入り、Bランク入りしたので良い成績を残せて良かったと思う。
5.次回の取り組み	12月1日には、他のペアもダブルス大会に出場するので、その大会に出場する選手は積極的に試合練習に取り組むこと。
6.次回活動の目標	12月1日のダブルス大会に向け、出場者は積極的に試合練習に取り組むこと。
今回の取り組みについての評価	<b>4・3・2・1</b>

※評価について 4:よくできた、3:まあまあできた、2:あまりできなかつた、1:まったくできなかつた